

# 令和3年度 三井楽小学校学力向上プラン1

《前年度のCRT学力検査からみた児童の実態》

■教研式 CRT 学力検査（昨年12月実施：2～6年） 全国比 100

教科	国語				算数				
	話す聞く	書くこと	読むこと	全体	数と計算	図形	変化と関係	データの活用	全体
全国差	-	-	-	-	-	+	-	+	-

## 《児童の課題》

○「CRT 学力検査」の結果を分析すると、下記の課題が見えてくる。

**【国語科】** どの領域も全国に比べて低い学年が多い。どの学年も昨年と同様「書くこと」の領域に大きな課題がある。

**【算数科】** どの領域も全国に比べて高いか、やや低いぐらいが多い。領域別にみると1, 2年生は「図形」、3年生以上は「数と計算」に課題がある。

## 《到達目標》（12月実施） CRT 学力検査において全国比 **3ポイントアップ**

※1年生は昨年度 CRT を実施していないので、おおよその目標とする

## 《今年度の3つの重点実践事項》

本校では、五島市版『学力向上ための三つの提案』の中から項目を絞り、3つのことを全職員で重点的に取り組んでいく。

授業づくり (まとめの設定)	○ 「めあて」と「まとめ」を対応させ、本時のキーワードや学習用語を用いながら「まとめ」を行う。
個別指導 (みがきタイム等)	○ CRT 学力検査（令和2年度実施）の【アシストシート】を活用し、学年（個人）の課題に取り組む。（下記に詳細） ※ 個人フォルダの【R3 CRTアシストシート】に保存 ○市販の問題集、「こっだけは」「ゆめあこ」「県教育センター活用問題」等も活用。
学習規律の徹底	○ 校内研修で取り組み「三小指導スタイル」を作成し、全学年の学習規律を揃える。

<みがきタイム等について>

(2年生以上) 必ず1回は学級アシストシート (国語2つ・算数2つ) を2学期中に解く。



※みがきタイムのみではなく、家庭学習を含めた場面で活用する

学級アシストシートが終わったら、次のような取組も考えられる。

(下記の内容は必ず取り組むべき内容ではない)

- 活用型問題 (5年生・6年生のフォルダ内) に取り組む。
- アシストシートの中の【全】フォルダには、アシストシート全問題が印刷できる (22ページ前後)。  
苦手な小領域の3つ目, 4つ目…と取り組む。
- 下学年のアシストシートから苦手な小領域を選び出して取り組む。
- 印刷室にある市販の問題集, 「こっだけは」「ゆめあこ」「県教育センター活用問題」等から課題の  
解消となる問題を使用する。

## 《検証計画》

時 期	担 当	内 容
8月	学力担当	学力向上プランの説明
9月	各担任	今年度の取組 (上記) の実践の継続 (～12月)
10月	学力担当・各担任	全国学力・学習状況調査/県学力調査の分析 →学力向上プランの見直し
12月	各担任	CRT 学力検査
1月	教務・学力担当	CRT 学力検査の結果分析報告
	各担任	CRT 検査分析後の取組 (課題の改善)
	学力担当	学力向上プランの作成および提案 具体的方策の絞り込み (みがきタイム他)
2月	各担任	具体的方策の実践 (～3月)
3月	学力担当	令和3年度の学力向上プランの振り返り、次年度への引継ぎ